

別記様式第3号 変更後の土地改良事業計画の概要

県営白浜地区土地改良事業（農業用道路）変更計画概要書

1 計画変更の内容

項目	変更前	変更後	増減
地域	熊本市西区河内町 玉名市天水町	熊本市西区河内町 玉名市天水町	
地積	119.5ha	116.5ha	△3.0ha
主要工事	道路工 L=6,652m	道路工 L=6,480m	△172m
工事着手及び完了予定時期	着手 平成25年度 完了 平成29年度	着手 平成25年度 完了 令和10年度	
総事業費 (換地区)	966,000千円 (うち事務費46,000千円)	1,899,450千円 (うち事務費90,450千円)	933,450千円 (うち事務費44,450千円)

2 計画変更を必要とする理由

【一定地域の変更】(△3.0ha)

詳細設計の結果、用地買収範囲が確定し、当初受益地から買収範囲を除外したことによって受益面積が減少した。

【事業費の変更】

(1) 擁壁工及び取付道路の追加による事業費の増 (294,950千円)

当初は、切土法面を土羽で計画していたが、樹園地の潰れ地や用地補償費等を総合的に検討した結果、擁壁（ブロック積）が効果的な区間は土羽から擁壁工に変更することとした。また、既設市道や集落道路に接続する取付道路が新たに必要となった。

(2) 転石及び軟岩の発生による事業費の増 (105,600千円)

施工時に、当初は想定していなかった転石が発生したため、その破碎及び処分が必要となった。

(3) 測量試験費の増 (129,000千円)

取付道路の測量・設計が新たに必要となったことに加え、補償物件調査（水槽やモノレール等）や現場技術業務委託費が必要となった。

(4) 用地補償費の増 (193,900 千円)

路線の変更や取付道路の追加に伴い、補償対象物件や用地買収範囲の追加が生じた。

(5) その他自然増等 (210,000 千円)

3 変更後の土地改良事業計画の概要

(1) 事業の目的

本地区は熊本市の北西部、玉名市天水町と境界を接した旧河内町の最北端に位置している。県内1位の生産高を誇る金峰山オレンジベルト地域の一角をなし、旧来より温州ミカンの生産が盛んにおこなわれてきた地域である。

しかしながら、農産物輸送のための経路は、狭い集落内道路及び交通量の多い国道501号のみとなっており、また、地区内の営農車両は2tトラックが主であるものの、幅員が狭く待避所もほとんどないため、作業効率が悪い。さらに、急こう配でカーブが多く、見通しの悪い危険な道路が多い。このため、収穫物や資材の運搬、防除作業及びかん水作業などに多大な労力を要している状況である。

このことから、本地区の農業経営の効率化と安定を図るためには、幹線的な道路の整備を行い、雨水を流下させる機能を持った支線道路や耕作道路の整備を行い、輸送経路や通作のための作業道路の確保が必要である。

(2) 施行に係る地域の所在、地積及び現況

①地域の所在 熊本県熊本市西区河内町地内、玉名市天水町地内

②地積 (単位：ha)

地目 市町村名	現況					計画				
	田	畑 (樹園地)	道・水路	その他	計	田	畑 (樹園地)	道・水路	その他	計
熊本市	()	111.8 (114.7)	()	()	111.8 (114.7)	()	106.3 (110.4)	()	5.5 (4.3)	111.8 (114.7)
玉名市	()	4.7 (4.8)	()	()	4.7 (4.8)	()	4.5 (4.6)	()	0.2 (0.2)	4.7 (4.8)
計	()	116.5 (119.5)	()	()	116.5 (119.5)	()	110.8 (115.0)	()	5.7 (4.5)	116.5 (119.5)

上段：変更後 下段：(変更前)

③現況

1) 地形

有明海に面し、国道501号線及び県道熊本玉名線に囲まれた標高2.7m～244.0m、地区の東から西へ傾斜した平均傾斜12.2°の樹園地帯である。

2) 水利状況

a 用水状況

該当なし

b 排水状況

該当なし

3) 道路状況

農産物輸送のための経路は、狭い集落内道路及び交通量の多い国道 501 号のみとなっており、また、地区内の営農車両は 2t トラックが主であるものの、幅員が狭く待避所もほとんどないため、作業効率が悪い。さらに、急こう配でカーブが多く、見通しの悪い危険な道路が多い。このため、収穫物や資材の運搬、防除作業及びかん水作業などに多大な労力を要している状況である。

4) 営農状況

本地域では有明海に面した傾斜地のほぼ全域で温州みかんを中心とした柑橘類の栽培が盛んに行われている。しかし、地区内の道路は非常に狭く待避所も少ないため、農産物や生産資材等の搬入に支障を来しており、また、近年のみかんの価格低迷や農業従事者の高齢化や後継者不足により、今後の営農に不安を抱える状況である。

5) 地域環境の状況

本地区は、熊本市農村環境計画の環境配慮区域に位置する樹園地帯である。

本事業における道路整備にあたっては、盛土部のみを擁壁工とし、切土部については可能な限り張芝とすることで、自然景観に配慮する計画である。

a 植物

本地区の植物は、希少種の確認はされていない。

b 動物

本地区の動物は、タヌキ・イタチ・ノウサギやスズメ・ヒヨドリ・メジロ等が生息している。しかし、希少種などは確認されていない。

c 景観

本地区は、熊本市北西部、旧河内町の最北端に位置し、有明海を望む樹園地帯である。受益地は、標高 2.7~244.0m 程度の傾斜地帯であり、旧来より石積み築き園地を形成している。

(3) 基本計画

①要旨

本事業により、農道整備を実施することで、効率的な地域農業の確立を促進し、農家経営の安定はもとより将来への優良農地の維持保全を図る。

②事業別面積

全体面積：110.8ha（115.0ha）

農道整備：110.8ha（115.0ha）

③用水量及び排水量

該当なし

(4) 工事計画

道路工 L=6,480m (全幅 3.5~5.0m アスファルト舗装及びコンクリート舗装)
(L=6,652m (全幅 3.5~5.0m アスファルト舗装及びコンクリート舗装))

(5) 環境との調和への配慮

本地区は、熊本市農村環境計画において、環境配慮区域に設定されている。このため事業においては、現況の自然環境を十分把握し、環境への影響を緩和するよう以下のとおり配慮を行う。

- ・盛土部については擁壁工とするが、切土部については可能な限り張芝とする。
- ・地上徘徊の昆虫及び動物の往来を妨げないよう、幹線道路の道路側溝にふたを設置する。
- ・工事期間中、貴重な生物等が確認された場合、捕獲・採取し移植を行い生態系への影響の軽減を図る。

(6) 換地計画の要領

該当なし

(7) 費用の概算

主要工事費	1,038,000 千円 (565,000 千円)
測量及び設計費	255,000 千円 (89,000 千円)
用地費及び補償費	516,000 千円 (266,000 千円)
小計	1,809,000 千円 (920,000 千円)
地方事務費	90,450 千円 (46,000 千円)
総事業費	1,899,450 千円 (966,000 千円)

(8) 事業の効果

項目 区分	年増加見込効果額 (千円)	年増加見込所得額 (千円)	備考
食料の安定供給の 確保に関する効果			作物生産効果
			営農経費削減効果
	△10 (△63)	△113 (△63)	維持管理費削減効果
	53,660 (56,644)	22,615 (56,644)	営農に係る走行経費削減効果
農業の持続的発展 に関する効果			災害防止効果
	32,462 (31,168)		農業労働環境改善効果
農村の振興に関する効果	20,738 (2,849)		一般交通費削減効果
その他			国産農産物安定供給効果
合計	106,850 (90,598)	22,502 (56,581)	令和3年度単価

総費用（現在価値）： 1,841,585 千円
(834,882 千円)

総便益（現在価値）： 2,617,864 千円
(1,573,243 千円)

総費用総便益比： 2,617,864 千円 / 1,841,585 千円 = 1.42
(1,573,243 千円 / 834,882 千円 = 1.88)

(9) 地区を数区に分けた場合は、その旨及び理由
該当なし

(10) 他事業との関係

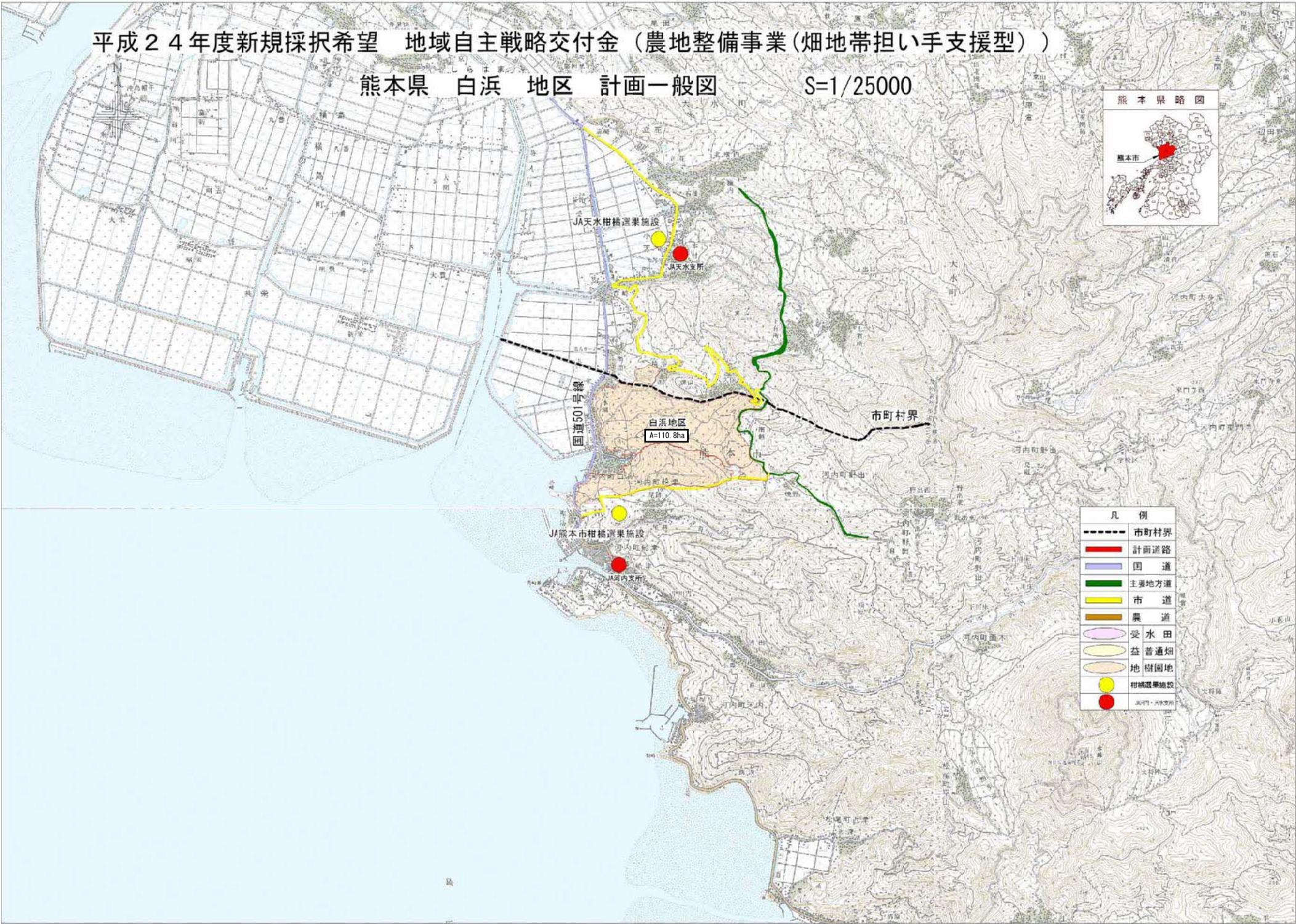
- ・ 県営白浜地区土地改良事業（農業用排水施設）（用水）
- ・ 県営白浜地区土地改良事業（農業用排水施設）（排水）

(11) 計画概要図
別紙添付

平成24年度新規採択希望 地域自主戦略交付金（農地整備事業（畑地帯担い手支援型））

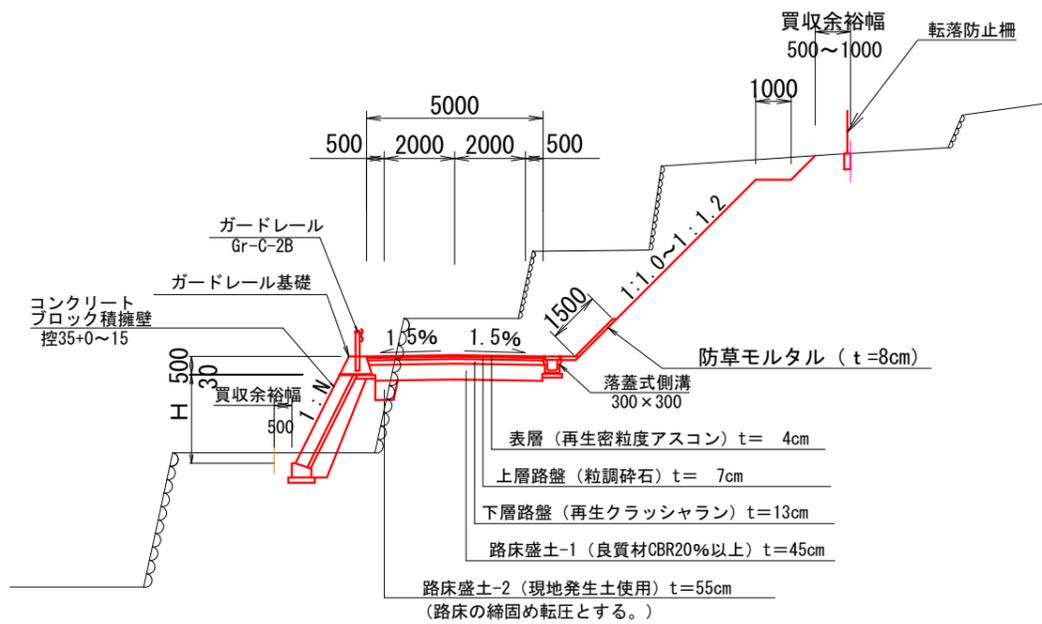
熊本県 白浜 地区 計画一般図

S=1/25000

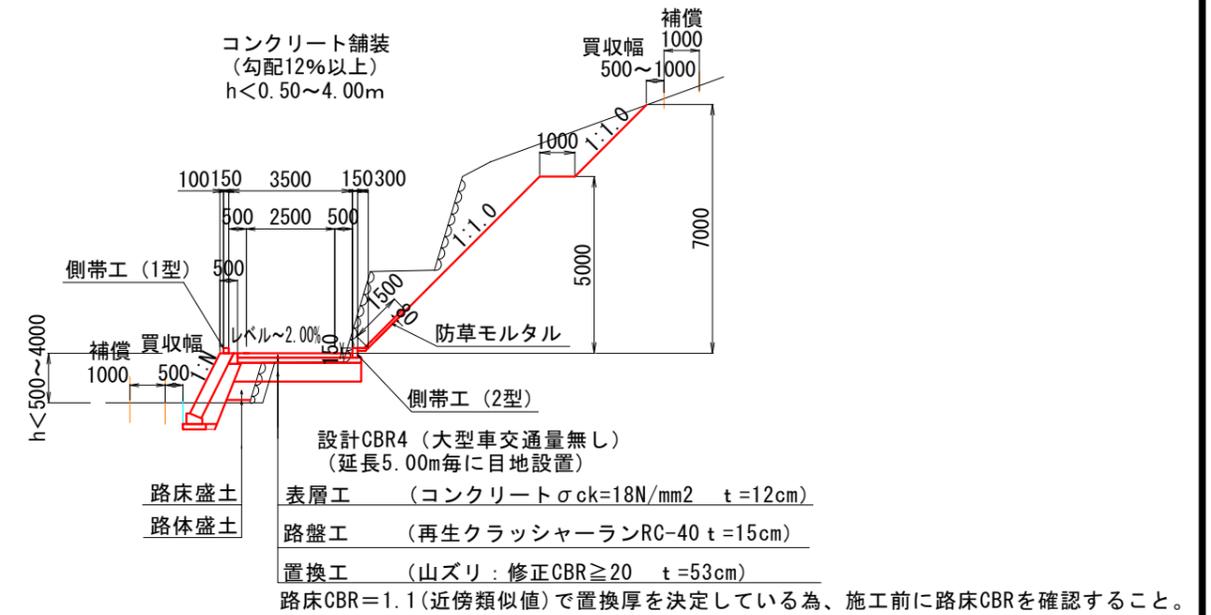


凡例	
-----	市町村界
-----	計画道路
-----	国道
-----	主要地方道
-----	市道
-----	農道
-----	受水田
-----	益普通畑
-----	地樹園地
●	柑橘選果施設
●	JA天水支所

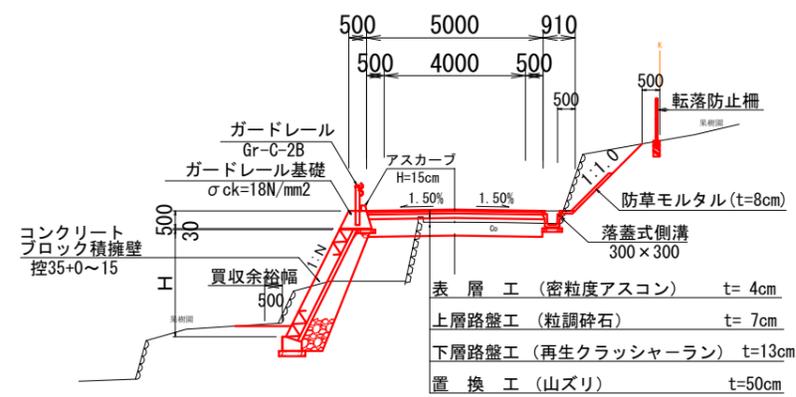
幹線1号道路



支線1, 2, 3号道路



幹線2号道路



耕作1~5号道路

